

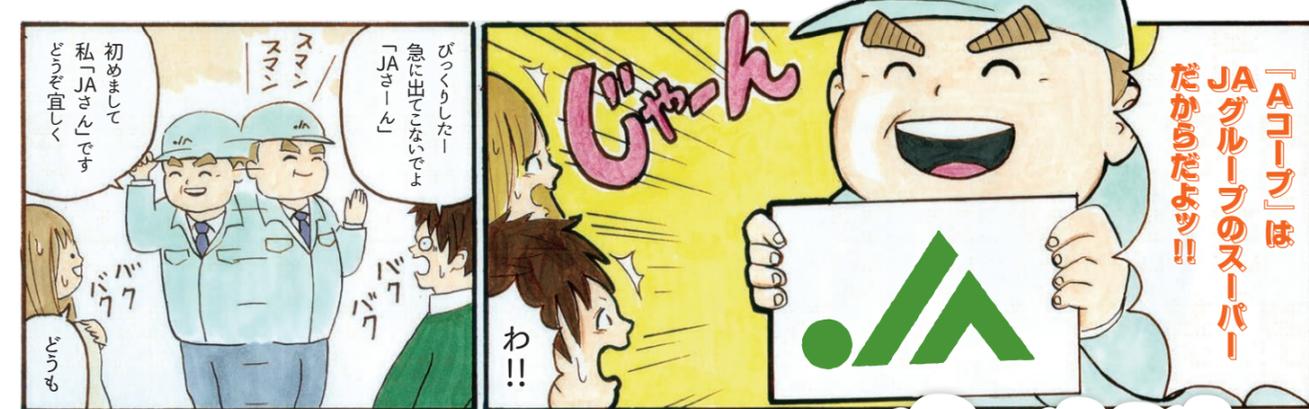
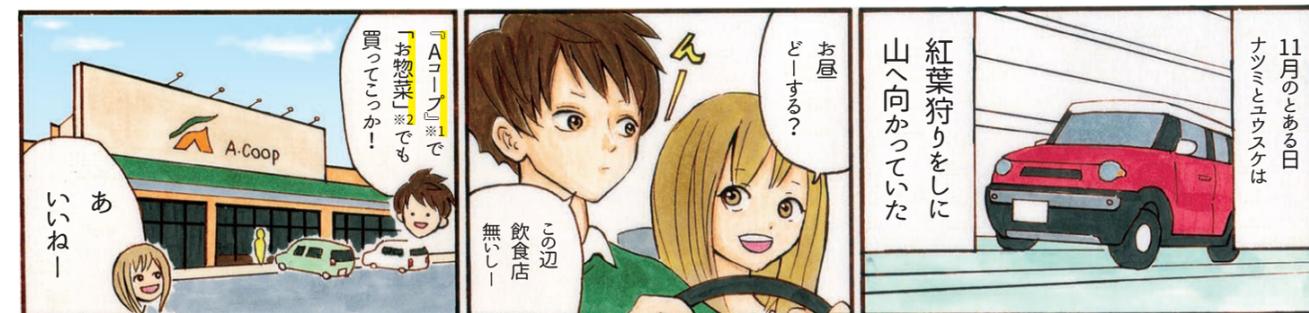
「登場人物」

「じゃあ〜あれもお願い!」

人ができること。

若い主人公を通して「JAができること(協力できること)」を紹介。実家は農家でも自分は会社員の主人公。JAとの関係や、いかに?!

STORY 01 Aコープ、寄って行こうか



知って得用語集

***1 Aコープ**
農業協同組合(Agricultural Cooperative)の略称、JAグループのスーパーマーケットで県下14店舗、生鮮野菜や精肉は国産を中心に販売中。

***2 お惣菜**
福井県は全国でも共働き率が高いため、スーパーの惣菜が充実しているといわれている。Aコープでは、里芋の煮っ転がしやたくあん、炊いたのど、伝統料理も揃っている。

***3 上庄里芋**
上庄里芋(大野市)は小ぶりながら煮崩れしない里芋として、全国にファンも多い福井県産ブランドの一つ。定番の煮っ転がしの他、おでんやシチュー、コロッケの材料としても使われている。

福井の食卓
福井県農畜産物の付加価値を高めるために開発された加工品で、本県特産品の認知度向上と消費拡大が目的。そばやラーメン、カレー、お茶、焼酎などが販売中。

Aコープに関するポイントはコレ!

エコープマーク
エコープマーク商品は1971年昭和46年開発以来、「安心と信頼」のオリジナル商品として「買って安心・安全」を開発指針としている。ちなみに秋の押し商品は漬物の素。手軽で簡単、チャレンジしてみては?

今さら? でも改めてJAのQ&A

Q1 JAって?
Japan Agricultural Co-Operatives (日本の農業協同組合)の略。1947年(昭和22年)に農業協同組合が公布され、農業協同組合が正式に誕生。その後、1992年(平成4年)から愛称としてJAを使用。平成28年7月1日現在、全国のJAは658、福井県では12のJAがあります。

Q2 JAって何してるの??
「農業協同組合」は、地域住民が集まって助け合うことで、「戸」の農家ではできなかったことができるようにするためにつくられた組織です。主な業務は次の通り。
1 農畜産物の相談による
2 農家から集めた農畜産物を買う
3 農畜産物から加工食品を作る
4 農家のかわりに必要な物を一括購入する
5 銀行のようにお金のサポートをする
6 保険会社のようにひとへいえるまを守る
7 地域住民の健康を守る
8 高齢者の介護をする

Q3 JA-SSUって?
JA-SSUは農業者をはじめ、地域の皆様が安心してご利用いただけるサービスステーション(給油所)です。